

「脂質異常症と動脈硬化性疾患発症の関連」に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2017年 3月 16日 ～ 2026年 9月 30日

〔研究課題〕

Japan Atherosclerosis Society Cohort Study : 脂質異常症を合併した一次予防患者における動脈硬化性疾患発症に関する観察研究

〔研究目的〕

日常診療における脂質異常症治療の現状を把握し、またそれぞれの患者さんの心血管疾患（心筋梗塞や狭心症、脳梗塞など）発症について、少なくとも5年間経過を追うことを目的とします。

〔研究意義〕

わが国における冠動脈疾患のない患者さんの脂質異常症治療の現状が把握できますし、心血管疾患発症のデータを得ることで今後の動脈硬化性疾患予防ガイドライン策定における基礎データを構築することができます。

〔対象・研究方法〕

現在外来で定期的に加療を受けてらっしゃる40歳以上74歳以下（2017年3月16日から2017年12月31日の期間における年齢）の患者さんで、冠動脈疾患のない方を対象とします。性別は問いません。あらためての採血や検査はなく、診療録から得られる情報を使います。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院

本学責任者：塚本 和久・内科学講座・教授

〔個人情報の取り扱い〕

患者さんの個人データを取扱う際は、個人情報とは無関係の番号を付して対照表を作成し、仮名加工情報を作成し秘密保護に十分配慮し、安全に保管・管理します。対照表は研究等の実施に係わる必須文書の一つとして他の文書とともに帝京大学大学棟本館5階 Frontier Research Unitにおいて厳格に管理し、研究の結果を公表する際は、患者さんを特定できる情報を含まないように留意します。研究の目的以外に、研究で得られた患者さんのデータは使用しません。本研究で得られたデータについては、改めて研究計画書を作成し倫理審査委員会の審査を経て承認された場合に限り、個人識別情報とリンクしない形で既存情報等を国内外の研究者等に JAS Cohort Study 調査研究班で審議し、日本動脈硬化学会理事会で承認、理事長の許可を得た上で提供する場合があります。研究等の実施に係わる必須文書は、研究発表後5年にシュレッダーで裁断し廃棄します。また、研究終了後に、電子化したデータセット等を倫理委員会事務局に提出し、帝京大学臨床研究センターにて10年保管した後に廃棄します。

〔その他〕（健康保険・謝金等について、必要に応じて記載する。）

通常診療にかかる費用以外の費用はかかりません。謝金はありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 塚本和久・内科学講座・教授
研究分担者： 石川敏夫・内科学講座・教授
盛田幸司・内科学講座・病院教授

〒173-8605

東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医学部内科学講座 塚本和久

電話：03-3964-1211 (院内 PHS：16533)

メール：kazuhisatky@med.teikyo-u.ac.jp